医療技術等国際展開推進事業

国立国際医療研究センター
国際医療協力局
江上由里子

Copyright © 2022 National Center for Global Health and Medicine. All rights reserved.

医療技術等国際展開推進事業
背景・概要・目的

背景

健康・医療戦略推進法（2014）

- **医療分野の研究開発・環境整備と成果普及**
- **健康長寿社会の形成に資する産業活動の創出**

健康・医療戦略
（第一期2014-19、第二期2020-24）

- **国際展開の促進**
- **アジア健康構想の推進ーアジア医薬品・医療機器規制調和グランドデザイン**
- **アフリカ健康構想の推進**

概要・目的

- 日本の**医療制度**に関する知見・経験の共有
- 高品質かつ相手国のニーズに応える日本の**医療製品・医療技術**の国際展開を推進

→

- **相手国の公衆衛生水準・医療水準**の向上に貢献
- **国際社会**における**日本の信頼**を高める

↓

- 日本と相手国双方に好循環をもたらす

- 研修事業
  - 技術者・専門家の派遣
  - 研修生の受け入れ
  - オンライン研修
- 厚生労働省の予算、2015年～

Copyright © 2022 National Center for Global Health and Medicine. All rights reserved.

事業の内容

対象国：厚生労働省等と医療・保健分野に関する協力覚書などを署名した国
今後、医療ニーズの高まり、経済成長が見込まれる低中所得国

医療制度

- 医療制度、保険制度、薬事制度等の規制制度・医療環境整備(含医療安全)
- 医療情報システムの構築・運用等

医療製品
医療技術

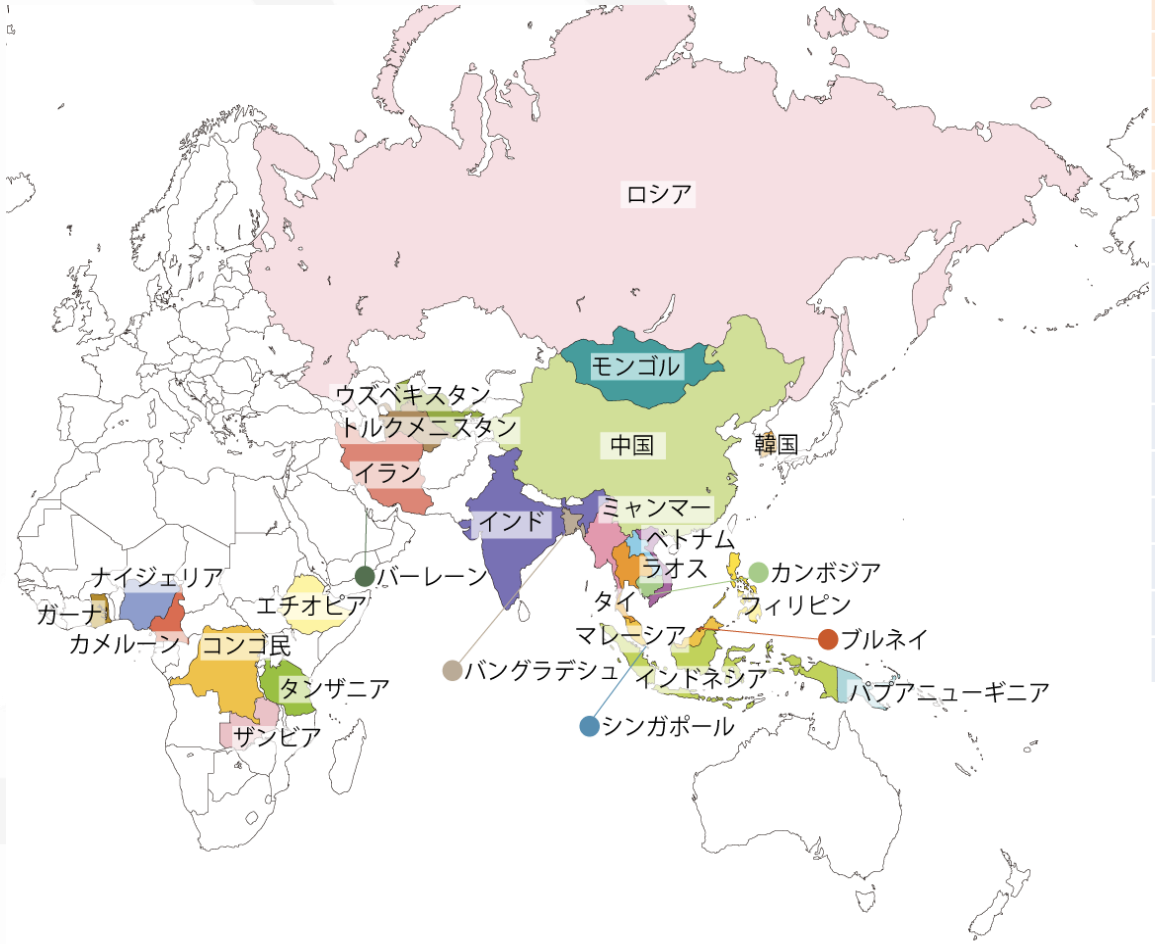
- 日本の医療技術、医療機器、医薬品等の資機材
- 日本の医療施設における運営体制、マネジメント・研修・施設等の管理運営・人材開発・設備
- 相手国の認証取得、予防・診断・治療ガイドライン収載、保険収載等を目指している医療製品を活用

健康課題

- 公衆衛生危機、感染症、高齢社会対策、女性とこどもの健康改善、非感染性疾患(NCD)、災害、メンタルヘルス、栄養等

Copyright © 2022 National Center for Global Health and Medicine. All rights reserved.

過去の事業実施国



	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	累計	
	H27	H28	H29	H30	H31/R1	R	R3	R4	15-22	20-22
ベトナム	12	11	12	9	10	11	10	9	84	30
カンボジア	6	6	7	3	5	4	3	4	38	11
ミャンマー	5	6	6	3	7	7			34	7
インドネシア	1		2	3	4	4	4	6	24	14
タイ	4	6	4	2	2	2	1	2	23	5
モンゴル			1	2	4	5	5	5	22	15
フィリピン	3	3	4	1	3	3	2	1	20	6
ラオス	2	3	5	1	1	1		2	15	3
ザンビア	1	1	2	2	1	2	2	1	12	5
インド	1	1	2	2				1	7	1
マレーシア		1	2			1	1	1	6	3
中国			1		1	1	1	2	6	4
コンゴ民主共和国				1		1	1	1	4	3
ブラジル						1	1	1	3	3
バンクラデシュ		1		1			1		3	1
ガーナ	1	2							3	0
エジプト								1	1	1
スーダン								1	1	1
計	40	45	52	31	40	43	32	38	321	113

計 33 ケ国

Copyright © 2022 National Center for Global Health and Medicine. All rights reserved.

事業インパクト (1)
国家計画/ガイドラインに採択された医療技術

令和3年度（7事業、11例）

- モンゴル：小児の肝臓移植が国家計画に採択された
- インドネシア：シェーグレン症候群、変形性関節症、強皮症、ステロイド骨粗鬆症の診療ガイドラインが、インドネシアリウマチ協会により作成された
- カンボジア：理学療法士の学士課程が、国立健康科学大学に設置された
- コンゴ民：ポータブルエコーおよびデジタル産前健診の普及計画が、保健省プロジェクトとして成立した
- ザンビア：PURE-TB-LAMPが、National Tuberculosis and Leprosy Programme Tuberculosis Manual(ガイドライン、第6版)および国家戦略計画(NSP)に収載された
- ベトナム：安全性及び技術的性能の検査を行うべき医療機器について定める通達（ベトナム国　通達番号：33/2020/TT-BCT号　通称：政令33号）が策定された
- パプアニューギニア：感染管理対策アクションプランが、保健省政策として正式に承認された

*2019年度展開推進事業実施分が2021年5月に正式承認された。

Copyright © 2022 National Center for Global Health and Medicine. All rights reserved.

事業インパクト（2）

相手国の調達につながった医療機器（種類別）

R3年度（8事業、10種類）

- モンゴル：血液検査装置
- ベトナム：健診用・インピーダンスオージオメーター、補聴器
- タイ：ベッドサイドモニター
- モンゴル：終夜睡眠ポリグラフ検査装置
- バングラデシュ：多項目自動血球計数装置
- ベトナム：　経気管支超音波ガイド下生検診断装置（EBUS）
- ベトナム：①内視鏡外科タワー、②手術器機
- ベトナム：とろみ材

Copyright © 2022 National Center for Global Health and Medicine. All rights reserved.

医療製品の開発から展開へ：薬事規制・認証に焦点

医療技術等国際展開推進事業

アフリカでの日本の医療機器展開のための理解促進事業（2015-19）

- 医薬品医療機器総合機構（PMDA)と共同実施
- アフリカで拠点となりうる国の薬事規制当局を対象
- 日本のPMDA認証とWHO事前認証（PQ）の理解促進
- 日本企業と個別面談

2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
	ザンビア	タンザニア	カメルーン コンゴ民	エチオピア・ナイジェリア			

国際医療展開セミナー

- 医療機器
- 結核対策関連機器
- 体外診断機器
- ベクターコントロール
- 予防接種関連製品
- 医薬品
- ワクチン
- PQ取得後
- 医療技術評価(HTA)
- 新型コロナ関連製品
- 国際公共調達
- 7ステップ
- 中小企業事例
- 伴走支援

WHO 事前認証（PQ）セミナー (2017―20)

- 日本企業がPQに関する理解を深める
- PQ取得後の対応に関する理解を深める

PQから7ステップへ (2021―22)

- 開発からPQ、PQ取得後
- 伴走支援

Copyright © 2022 National Center for Global Health and Medicine. All rights reserved.

令和5年度事業公募中！
2月20日正午締め切り

- 大学・医療機関・企業（中小企業・ベンチャー企業歓迎）・行政機関など広く募集
- 複数年度の計画可（採択は年度毎）、出口戦略を明確に！
- 医療従事者が研修実施・海外出張の際に人件費補填あり

展開事業の特徴

- 研修事業が軸。
  （調査研究、機材供与には使えない）
- 応募してから採択、実施が早い
- 取り残されがちな分野にも対応可能

Copyright © 2022 National Center for Global Health and Medicine. All rights reserved.

ご清聴ありがとうございました

◆ホームページ上でご覧いただけます
日本語：http://kyokuhp.ncgm.go.jp/activity/open/index.html
英語：http://kyokuhp.ncgm.go.jp/eng/activity/open/index.html

Copyright © 2022 National Center for Global Health and Medicine. All rights reserved.